

## 九重山

### 概況

火山活動に大きな変化は認められず、引き続き静かな状態でした。

### 噴煙活動の状況

噴煙は白色・ごく少量、噴煙高度の最高は 400m(10 月 : 600m)で、特に異常は認められませんでした(図 1、図 2)。

### 地震・微動活動の状況

火山性地震の回数は 83 回(10 月 : 67 回)で、12 日に 55 回と多く発生しましたが、震源は久住山の西南西 10km 付近で、火山活動には直接関係ないものと思われます。その他の日は 1 日あたり 0 ~ 4 回と少ない状態で経過しました(図 1、図 2、図 3)。

火山性微動の発生はありませんでした。

### 地殻変動活動の状況

GPS による地殻変動観測では、長者原 - 牧ノ戸峠、長者原 - 坊ガツル、牧ノ戸峠 - 坊ガツルの各観測点間の基線長には、火山活動に起因する変化はありませんでした(図 4)。

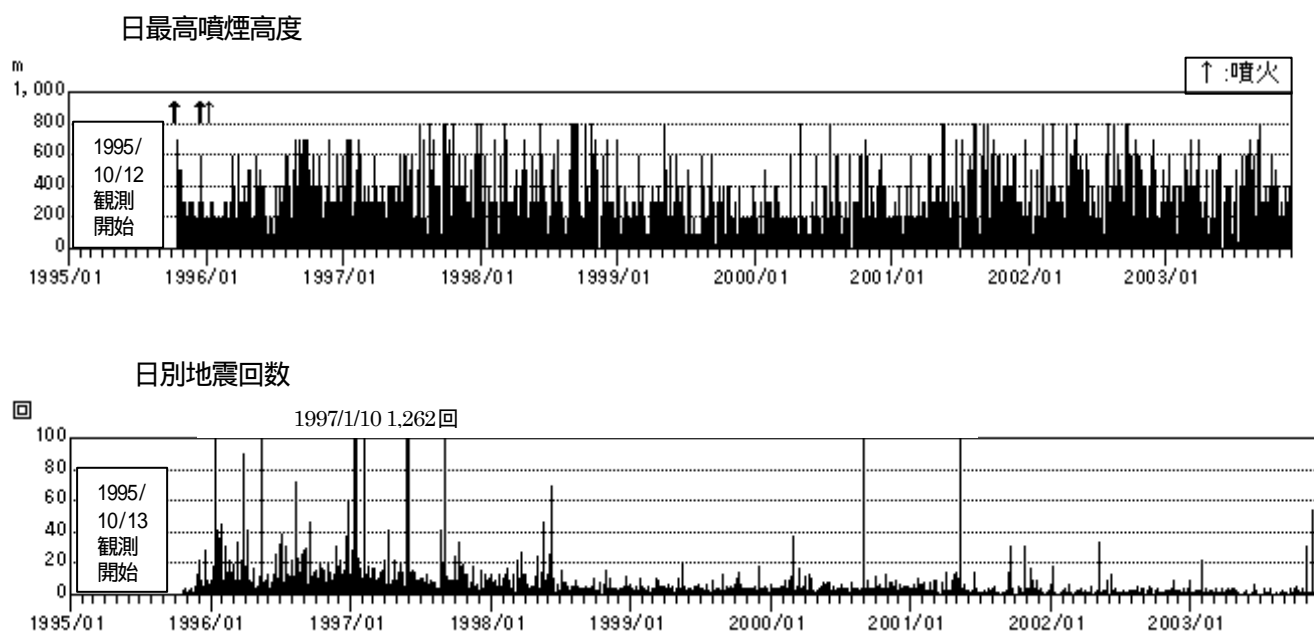


図 1 火山活動経過図 (1995 年 10 月 12 日 ~ 2003 年 11 月 30 日)

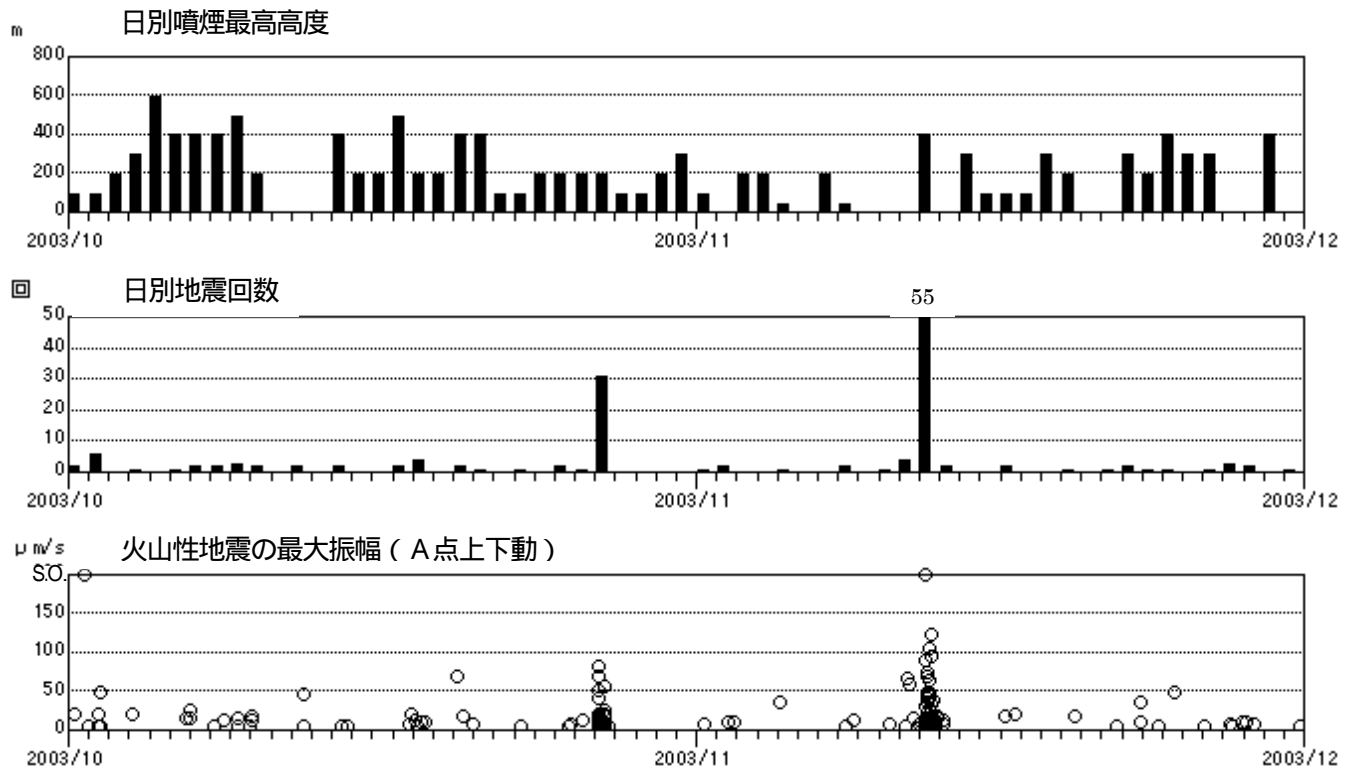
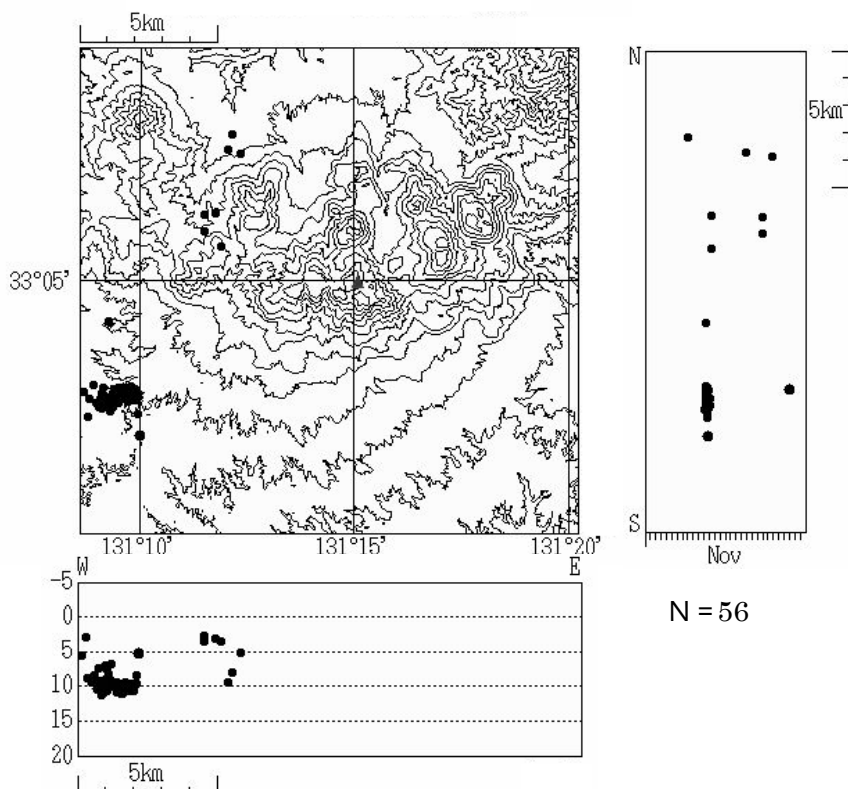


図2 火山活動経過図 (2003年10月1日~11月30日)



(広域の地震観測網と火山の地震観測点を使用して震源を求めた)

図3 火山性地震の震源分布図と断面図(下図)、時空間分布図(右図)  
(2003年11月1日~11月30日)

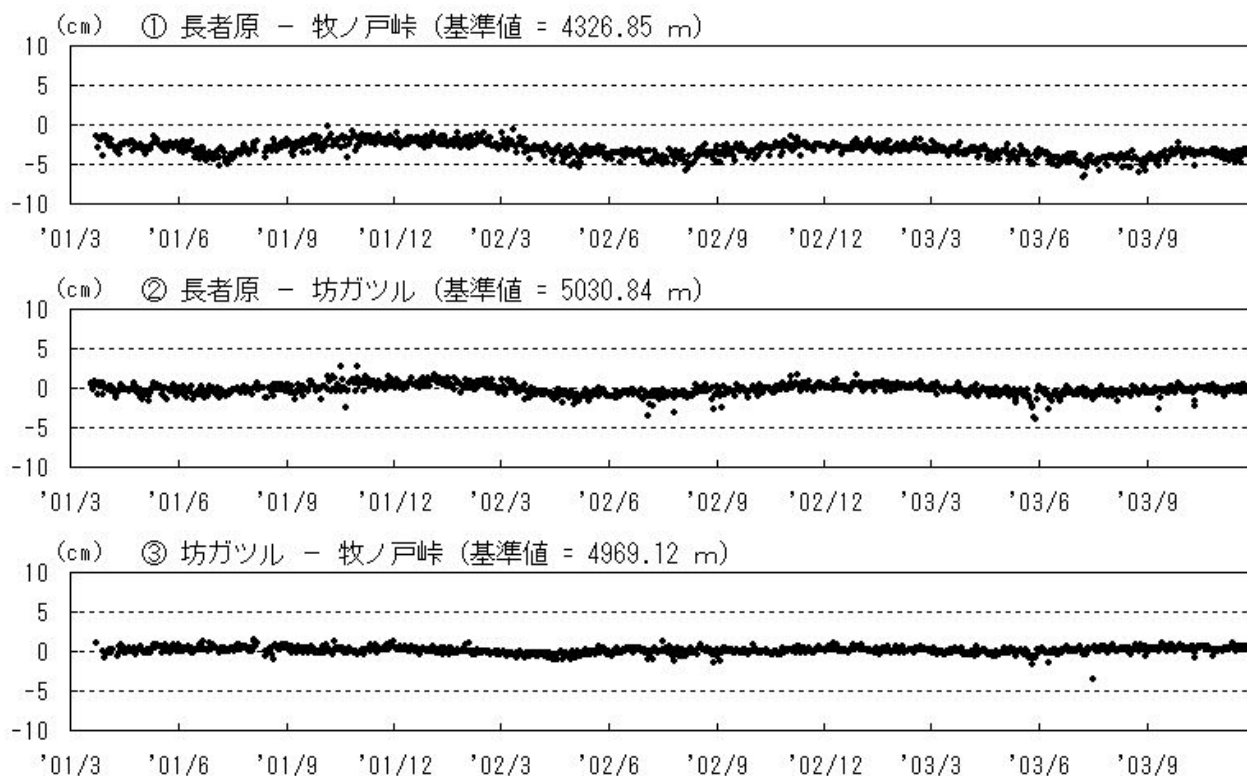


図4 GPSによる基線長変化図(2001年3月22日~2003年11月30日)

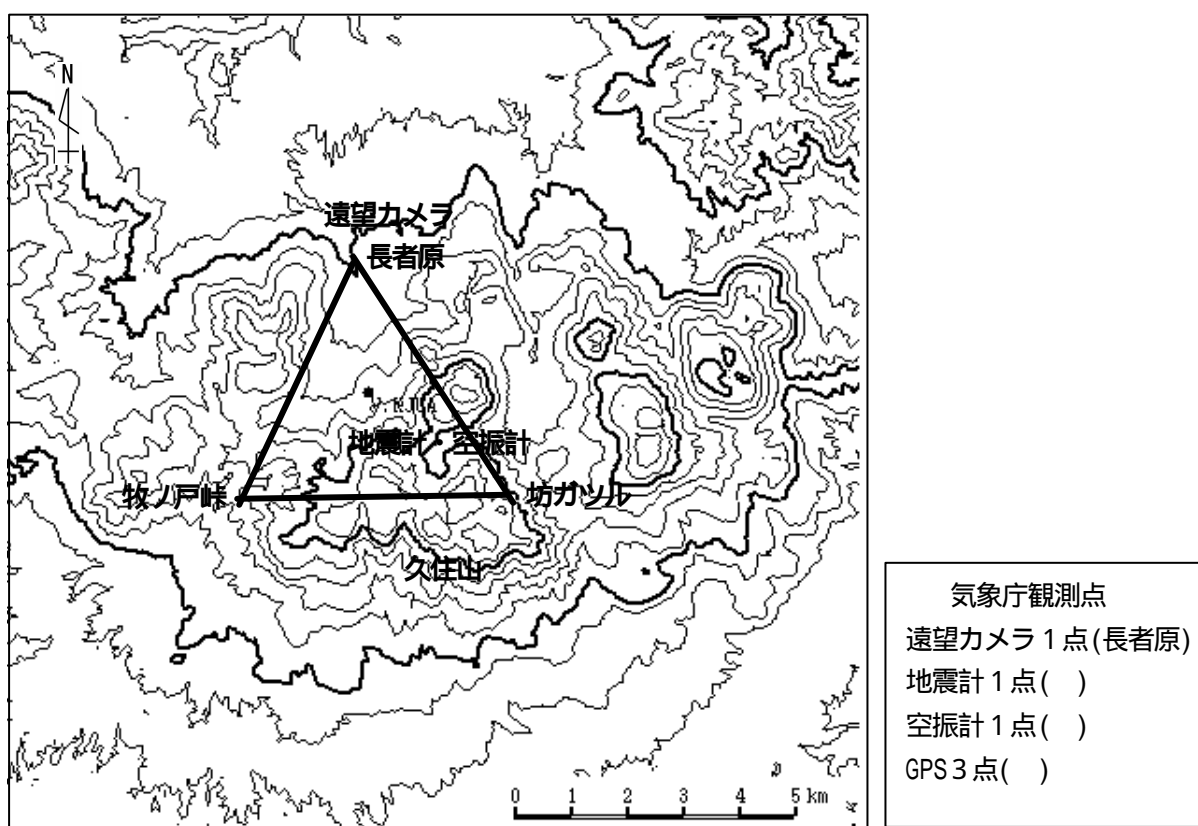


図5 観測点位置図